



このマークは社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手を取りあって、明るくあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

# いわき市 社会福祉協議会だより

第104号

平成24年9月20日発行

編集・発行

社会福祉法人

いわき市社会福祉協議会

広報委員会

いわき市平字菱川町1番地の3

(いわき市社会福祉センター内)

TEL0246-23-3320 FAX0246-35-5031

ホームページ [www.iwaki-shakyo.com](http://www.iwaki-shakyo.com)

メールアドレス [master@iwaki-shakyo.com](mailto:master@iwaki-shakyo.com)

地域の福祉、みんなで参加!

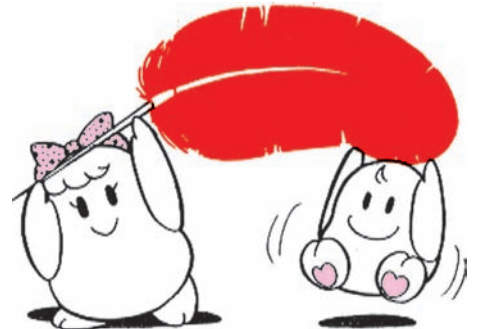


市内各地での街頭募金

## 目次

今年も共同募金にご協力を……………	2
役立てました共同募金……………	3
報告します	
平成23年度いわき市社会福祉協議会事業報告・決算…	4～5
ボランティア活動センター通信	
社協通信……………	6～7
地区協議会だより……………	8

愛ちゃんと希望くん



© 中央共同募金会

共同募金会イメージキャラクター





**今年も共同募金にご協力をお願いします。**

**今年も共同募金にご協力を**



社会福祉法人  
福島県共同募金会  
いわき市共同募金委員会  
会長 小野 清十

今年度も、「地域の福祉、みんなで参加」のスローガンのもと、共同募金運動が展開されますが、この運動は、市民一人ひとりが赤い羽根共同募金を通じて社会福祉活動にご参加いただき、皆さまからお寄せいただいた善意の寄付金を、福祉施設をはじめNPO、ボランティアグループなどへ助成することで、地域における福祉活動の充実を図るものであります。

また、昨年三月十一日に発生した東日本大震災への災害救援活動支援として、各被災地で活動するボランティア団体へも助成されました。

共同募金委員会では、「たすけあいの精神」を基調として共に手を携え、地域に住む住民の皆さま方の多様化する福祉ニーズに応えることができるよう、今後より一層努力してまいります。

今年も皆さまの暖かいご支援とご協力をお願いいたします。

**平成24年度  
いわき市の目標額**



**赤い羽根共同募金 5,616万9,000円**  
**歳末たすけあい募金 2,585万0,000円**

- 赤い羽根共同募金は、一戸あたり500円を目安としております。
- 歳末たすけあい募金は、一戸あたり300円を目安としております。

共同募金に目標額があるのは、共同募金が民間社会福祉施設、団体の施設整備や福祉事業に配分することを目的として、使いみちの計画を立ててから行う計画募金だからです。



※共同募金（歳末たすけあい募金を含む）は、社会福祉法に定められている民間の募金活動です。募金期間は厚生労働大臣の告示により10月1日から12月31日までの3カ月と定められています。

**住民支え合い活動助成  
のご案内**



**赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金  
住民支え合い活動助成」のご案内**

震災より1年が経過した今、共同募金会では福島県民自らによる支え合い活動を支援していくこととしました。皆さんが持つチカラを被災した方たちのために、そして皆さんの地域のために活かしてみませんか？

- 対象団体 福島県において、住民助けあい活動を行う福島県在住者5名以上で構成されるグループ（県内で勤務、就学者含む）
- 対象活動 平成24年度に被災された方に対し実施する助け合い活動

詳しくは 福島県共同募金会 ☎024-522-0822  
いわき市共同募金委員会 ☎23-3320 代まで！

もっと知ってほしい話がたくさん <http://www8.ocn.ne.jp/~akaihane/>  
赤い羽根のホームページはこちら

赤い羽根ふくしま 検索

社会福祉法人 福島県共同募金会  
〒960-0141 福島県東磐城郡七戸111番地（東磐城社会福祉センター内）  
TEL.024-522-0822（昼間）130-17100 FAX.024-528-1234  
E-MAIL: akaihane@aref.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www8.ocn.ne.jp/~akaihane/>

# 役立てました 共同募金

平成  
23年度

**赤い羽根共同募金 5,169万3,399円**  
**歳末たすけあい募金 2,584万5,315円**

※お寄せいただいた募金は、一旦福島県共同募金会に集められた後、配分委員会の審議を経て、県内の福祉施設や福祉団体などへ配分される仕組みとなっています。



© 中央共同募金会

## ●赤い羽根共同募金の使われ方●

いわき市には、総額 45,364 千円が配分されました。

①安心して利用しやすい福祉施設づくりとして13施設へ19,760千円が配分されました。 (単位：千円)

受配施設名	配分額	配分金の用途	受配施設名	配分額	配分金の用途
いわき育成園	5,000	給湯・暖房用ボイラー整備事業	アライブ	370	プリンター購入費
梨花の里保育園	3,400	合併処理浄化槽改築工事	てらす	250	小規模障がい者施設運営費
植田保育園	3,620	園舎外壁等補修費	地域活動支援センターチャオ	250	小規模障がい者施設運営費
セカンドハウスわくわく	2,000	室内空調設備設置費	わいわい作業所	250	小規模障がい者施設運営費
かべや福祉作業所	1,690	車両購入費	好間作業所	250	小規模障がい者施設運営費
子どもの家保育園	1,390	車両購入費	まごころワーク	200	小規模障がい者施設運営費
フルクテン	1,090	車両購入費			

②福祉活動を推進する団体への支援として  
3団体に600千円が配分されました。 (単位：千円)

受配団体名	配分額	配分金の用途
いわき絵本と朗読の会	70	ブラックパネルシアター機器整備費
いわき点訳グループ	200	パソコン整備費
福祉レクリエーションネットワーク in ふくしま いわき支部	330	レクリエーション支援活動備品整備費

ありがとうメッセージ



### ～送迎用車両整備事業～

今までは、職員の乗用車で代用していたため、添乗者を入れると子どもが3人しか乗れませんでした。これからは一度に5人まで送迎できるようになりました。視界が高い車両に子どもたちも大喜びです。

赤い羽根共同募金にご協力賜りました皆さまに心より御礼申し上げますとともに、安全運転に徹し無事故を目指してまいります。ありがとうございました。 (子どもの家保育園)

③市町村社会福祉協議会活動を推進するために  
24,874千円が配分されました。 (単位：千円)

受配団体名	配分額	配分金の用途
いわき市社会福祉協議会	24,874	地域福祉活動・在宅サービス事業など

④非常災害や緊急事態に対する見舞金として罹災者に130千円が贈られました。 (単位：千円)

配分などの区分	配分額	配分金の用途
災害見舞金	130	火災や水害の罹災者への見舞金 (火災 11 件、床上浸水 2 件)

## ●歳末たすけあい募金の使われ方●

いわき市には、総額22,002千円が配分され、市内の低所得者世帯などの皆さまへ届けられました。 (単位：千円)

配分などの区分	配分額	配分金の用途
見舞金	14,248	生活困窮世帯 (1,015 世帯) *在宅のひとり暮らし高齢者、障がい者、ひとり親世帯など
地域福祉事業	7,754	防水シーツ (341 世帯) や高齢者世帯への介護予防カレンダー配布など



# 報告します

## 平成23年度事業報告・決算

平成23年度の事業推進にあたりましては、第2次地域福祉活動計画に基づき、「誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らし続けることができる地域社会」の実現に向けて、関係機関・団体などとの協働のみに地域に密着した福祉サービスの拡充に努めることも、適正な予算執行に努めました。

### ★地域福祉サービス事業

- 小地域福祉活動の推進  
市内20行政区（6, 598世帯）指定
- 福祉総合相談センター事業  
一般相談件数：2, 813件
- いきいきマイクラブ事業  
無料法律相談件数：69件  
実施箇所数：89箇所  
実施回数：827回  
延参加人数：13, 178人
- 子育てサロン事業  
実施箇所数：23箇所  
実施回数：210回  
延参加組数：1, 960組
- 地域子育て支援拠点事業  
延参加人数：大人1, 908人  
子人2, 056人
- 福祉活動支援バス借上げ助成事業  
相談件数：14件  
助成団体数：9団体

### ★ボランティア活動センター事業

- ボランティア活動センター機能の強化  
児童・生徒向け高齢者疑似体験等  
参加児童・生徒数：3, 280人
- ボランティア講座  
ボランティア講演会参加人数：89人

### ★福祉人材確保事業

- 福祉人材センター協力指定事業  
福祉の仕事相談会相談件数：54件  
福祉の就職総合フェアへの協力
- 福祉レクリエーションボランティアの養成  
延参加人数：132人（5日間）
- 子育て支援ボランティアの育成支援  
子育てサロンボランティア研修会参加人数：61人
- サマーシヨートボランティアスクール  
参加学校数：10校  
参加生徒数：94人

### ★在宅福祉サービス事業

- 在宅身体障がい者訪問入浴サービス事業  
延利用者数：153人（679回）
- 日常生活自立支援事業  
23年度契約件数：10件（利用者数30人）
- 車椅子同乗移送用自動車の貸し出し  
利用件数：19件
- ひとり暮らし高齢者等への緊急連絡カード  
配備事業  
配備者数：5, 036人

### ★共同募金運動の推進

- 子育て支援情報誌配布事業  
発行部数：5, 000部
- 赤い羽根共同募金運動の推進  
募金実績額：51, 693, 399円

### ★各種資金貸付事業

- 歳末たすけあい運動の推進  
募金実績額：25, 845, 315円
- 生活資金・生活福祉資金の貸し付け  
生活資金貸付件数：110件  
（総額 2, 816, 000円）
- 生活福祉資金貸付件数：204件  
（総額 79, 527, 274円）

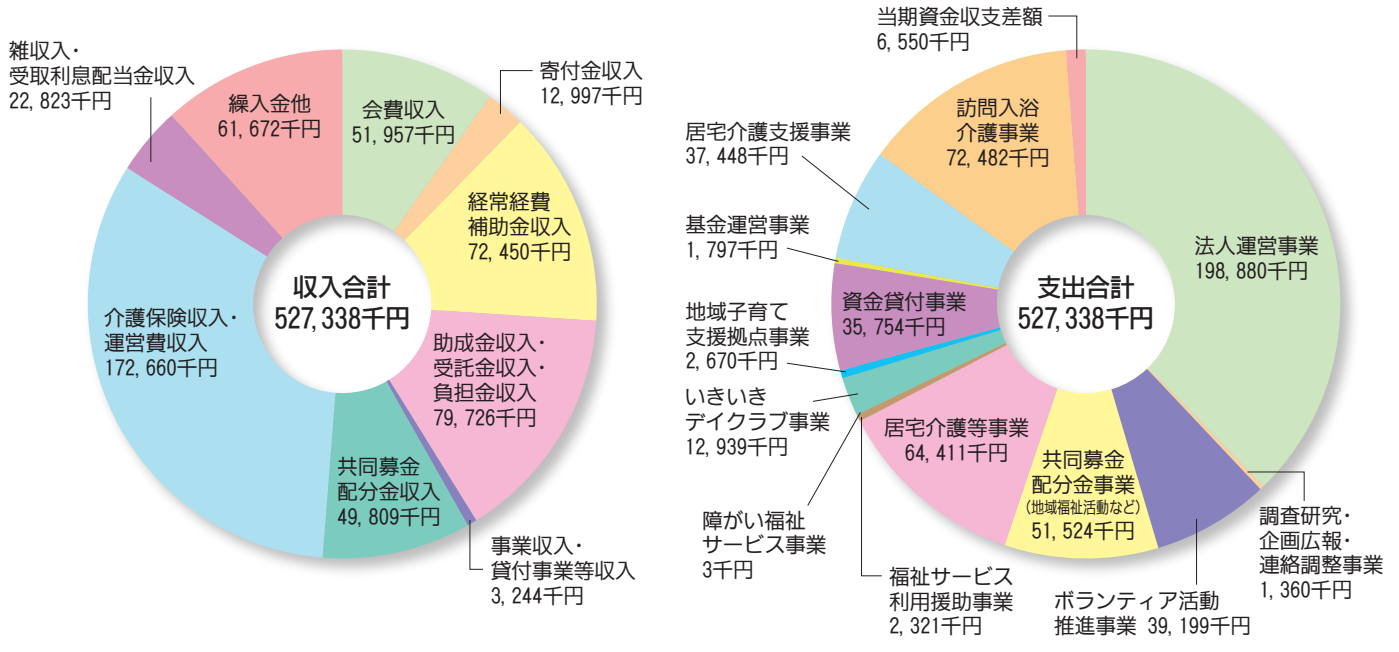
### ★介護保険事業

- 居宅介護支援事業  
延利用者数：3, 153人
- 訪問入浴介護事業  
延利用者数：1, 072人（4, 194回）
- 訪問介護事業  
延利用者数：1, 184人（15, 598回）
- 介護予防訪問入浴介護事業  
延利用者数：1人（2回）
- 介護予防訪問介護事業  
延利用者数：761人（4, 728回）

### ★被災者支援事業

- 災害救援・復興支援  
ボランティアセンターの設置  
ボランティア活動者数：53, 251人  
ニーズ受付件数：7, 145件  
マッチング件数：7, 124件  
ボランティア新規登録者数：18, 320人
- 生活支援相談員配置事業  
生活支援相談員配置状況：15人  
対象世帯数：約900世帯  
延訪問状況：10, 434件  
交流会実施回数：164回
- 津波被災地域高齢者の交流と健康づくり事業  
実施回数：11回  
延参加人数：271名

# 平成23年度 収入・支出のあらまし



## 地域で介護予防 いわき市いきいきデイクラブ事業 (ふれあい・いきいきサロン)

いきいきデイクラブ事業は、地域の集会所や公民館において、高齢者が行う軽度な運動や手芸・創作活動、または介護予防に関する知識の習得などを支援することにより、要介護状態になることを予防しています。また、これらの活動を通じて、介護予防に向けた取り組みを高齢者が自ら実践する地域社会を構築することを目的としています。



みんなで楽しく健康体操

### ●利用対象者

市内にお住まいのおおむね65歳以上の方

### ●主な活動内容

1. 教養講座	認知症予防、口腔ケア、栄養改善講座など
2. 運動機能の維持又は向上活動	軽度な運動や健康体操など
3. 創作活動	陶芸、園芸など
4. 趣味活動	手芸、木工、絵画など
5. 会食活動	調理教室など

### ▼平成24年度 実施箇所数 (8月末現在)

地区名	実施箇所数	地区名	実施箇所数
平	10	小川	3
小名浜	13	好間	7
勿来	10	三和	5
常磐	3	田人	9
内郷	14	川前	4
四倉	6	久之浜・大久	3
遠野	7	合計	94

### ●利用料

無料です。ただし材料費等実費をいただくこともあります。

# ボランティア活動センター通信

受講者  
募集!!

## 災害支援ボランティア養成講座

大規模災害が起きた時、組織だっどどのような対応をするのが適切なのか、冷静かつ迅速な対応ができるような仕組みを学びます。

**場 所**：いわき市社会福祉センター及び平消防署

**定 員**：30名（定員になり次第締め切ります）

**対 象**：災害ボランティアに関心のある方で2日間受講できる方。

### カリキュラム

回	月 日	内 容 (予定)
1	10/23 (火) 10:00～	①災害ボランティアセンターの役割と機能 ②原子力災害対策について
2	10/30 (火) 13:30～	救命講習 (実技)

### 申込方法

氏名・年齢・性別・住所・電話番号をご記入の上、郵送またはFAX、Eメールにて申込みください。  
※応募者が多い場合、受講経験のない方を優先させていただきます。  
※両講座とも受講料は無料です。

## 福祉レクリエーションボランティア入門講座

今、地域の子育て支援や介護予防を進めるうえで「福祉レクリエーション」が重要視されています。皆さんも福祉レクリエーションを学んで、社会参加や生きがいに挑戦してみませんか！

**場 所**：いわき市社会福祉センター

**定 員**：30名（定員になり次第締め切ります）

**対 象**：地域活動に関心があり、全日程受講できる方

**講 師**：七海 多美子氏（福祉レクリエーションワーカー）

### カリキュラム

回	月 日	内 容 (予定)
1	11/7 (水)	講義「福祉領域になぜレクリエーションが必要なのか」
2	11/14 (水)	実技「コミュニケーションワーク」
3	11/21 (水)	実技「レクリエーション活動 (1)」
4	11/28 (水)	実技「レクリエーション活動 (2)」
5	12/5 (水)	実技「レクリエーション活動 (3)」

※開始時間はすべて13:30からとなります。

〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3

TEL:38-6631 FAX:38-6632

Eメール:sai-gai-vc@iwaki-shakyo.com

## ◆◆◆◆◆ 第22回サマーショートボランティアスクールを開催!! ◆◆◆◆◆

今年で22回目を迎えたこのスクールは、夏休み期間を利用し、高校生の皆さんに、市内の福祉施設で自主的にボランティア活動を体験する機会を提供し、「人との出会い・体験」を通して、「自分自身の生き方・人間や社会を見つめる力」を育み、自分たちの住む地域社会の現状や課題を理解していただくことを目的に開催しております。

今年は、市内11の高等学校から96名の高校生が参加し、33の福祉施設で開校式を含め、4日間の体験活動を行いました。

最後に、この体験の場を提供していただきました33施設の皆さま、大変な時期にも関わらず、本当に温かく学生たちを受け入れてくださったことに厚くお礼申し上げます。



利用者の方とふれ合う高校生

### ●活動先福祉施設のご紹介

救護施設 やしおみ荘	特別養護老人ホーム 幸寿苑	特別養護老人ホーム ひまわり荘	
特別養護老人ホーム はなまる共和国	特別養護老人ホーム 亀齢荘	特別養護老人ホーム かしま荘	
特別養護老人ホーム ハートフルなこそ	特別養護老人ホーム いわさき荘	特別養護老人ホーム 楽寿荘	
特別養護老人ホーム 翠祥園	老人保健施設 ヘルスケアホームいわき	老人保健施設 いきがい村	
老人保健施設 佳勝園	軽費老人ホーム 悠々の里	通所介護施設 老人デイサービスセンター人生の里	
障がい者支援施設 カナン村	障がい者支援施設 はまなす荘	障がい者支援施設 いわき光成園	
障がい者支援施設 虹のかけはし	障がい者支援施設 いわき学園	障がい者支援施設 あとりえ北山	
障がい者支援施設 ワークセンターしおさい	障がい者支援施設 セカンドハウスわくわく	障がい者支援施設 エル・ファロ 自由空間	
福島整肢療護園	独立行政法人国立病院機構いわき病院	いわき・さくらんぼ保育園	
宮保育所	白土保育所	三阪保育所	綴保育所
常磐第一保育園	三和保育所	本町保育所	高久保育園

### ●参加高等学校

磐城第一高等学校	東日本国際大学附属昌平高等学校	いわき光洋高等学校	いわき翠の杜高等学校
磐城高等学校	磐城農業高等学校	平商業高等学校	湯本高等学校
翔洋高等学校	双葉高等学校	双葉翔陽高等学校	(順不同、敬称は省略させていただきました)



# 第38回 いわき市総合社会福祉大会へどうぞ!!

社協通信

いわき市といわき市社会福祉協議会の共催により、福祉施設・団体・ボランティアなど福祉関係者及び市民の方々が一堂に会して、いわき市の福祉を高めていく「いわき市総合社会福祉大会」を次の日程で開催いたします。市民の皆さまも、ぜひご参加ください。

## ●開催日時

平成24年10月10日（水）  
午後1時30分から

## ●会場

いわき芸術文化交流館アリオス  
大ホール  
(いわき市平字三崎1-6)

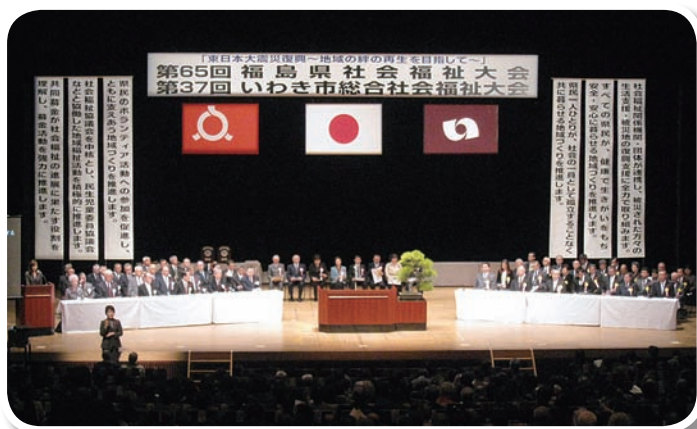
## ●大会内容

### ◇表彰・感謝状贈呈

- \*いわき市長感謝
- \*社会福祉大会会長表彰・感謝

### ◇記念講演

\*テーマ「されど、人生これから」  
講師 よしかわ せいいち 吉川 精一 氏  
(歌手・元NHKアナウンサー)



## ★赤ちゃんの駅を設置しました★



### ♥赤ちゃんの駅って？

「授乳」と「おむつ替え」の両方ができるスペース・設備（授乳室、ベビーベッドなど）があり、赤ちゃん連れの家族が利用できる施設です。

各施設が申請し、いわき市から「赤ちゃんの駅」として認定・登録されています。

赤ちゃんを連れて外出される際には、お気軽にご利用ください。

### ♥場所

いわき市社会福祉センター 1階  
カンガルーひろば内

### ♥利用可能日

カンガルーひろば開設時  
(月・火・木曜日 10時～15時)



お問い合わせは 地域福祉課 23-3320(代)

## ◇◇◇ ボランティア講演会を開催 ◇◇◇

平成24年7月31日（火）、これからボランティアを始めてみたいと考えている方など、約150名が講習会に参加しました。

天台宗総本山比叡山延暦寺僧侶の藤井妙法氏を講師に招き、「ボランティア～それは人間を成長させる～」と題して、ボランティア活動をする上で一番大切な「相手を思う気持ち」を教えていただきました。

参加者からは、笑顔が人の心を豊かにするということを学びましたという声も聞かれました。



相手を思う気持ちについて熱心に語る藤井氏

### ボランティアメモ ～とっても身近なボランティア～

捨ててしまいがちなものの1つである「古切手（使用済み切手）」。実は、集めて換金することができるのです。換金されたお金は福祉施設の建設資金や障がい者のための社会啓発活動などの福祉推進に使われます。

当会ボランティア活動センターでも、収集のお手伝いをしています。

# 地区協議会だより

いわき市社会福祉協議会は、市内13地区（平、小名浜、勿来、常磐、内郷、四倉、遠野、小川、好間、三和、田人、川前、久之浜・大久）に地区協議会を設置し、『誰もが安心して暮らせるまちづくり』を基本目標に、地域住民の福祉ニーズに合ったさまざまな事業を実施しています。

## ◆平地区協議会（子育てサロン）



子育て中のお母さん同士が気軽にふれあい、親子で一緒に遊びリフレッシュすることを目的に「子育てサロン」を開催しています。平地区内7カ所の公民館や集会所などで、各地区の民生児童委員・ボランティアの方々の協力で運営しております。

◇詳しくは、平地区協議会 ☎22-6441まで

## ◆常磐地区協議会（高齢者スポーツ大会）



スポーツを通じて健康増進を図ることを目的に常磐の各地区から9チーム、約170名の高齢者が参加し、10競技に汗を流しました。また、ボランティアとして参加した“いわき総合高等学校”の生徒と一緒に笑顔いっぱいの世代間交流も図られました。

◇詳しくは、常磐地区協議会 ☎43-2111代まで

## ◆四倉地区協議会（健康体操教室）



介護問題が深刻化する中、健康で生き生きと地域で生活ができることを目的に、運動機能を高める健康体操教室を全6回コースで開催しています。参加者は継続して自分の健康維持に努力しています。

◇詳しくは、四倉地区協議会 ☎32-2114代まで

## ◆小川地区協議会（盲導犬体験）



地域の高齢者や障がいをもった方々に対して、優しい心で接することができることを目指し、小川小学校4・5年生を対象に、視覚障がいについての講話・盲導犬体験を実施しました。参加者はお互いを思い合うことの大切さについて学びました。

◇詳しくは、小川地区協議会 ☎83-1329代まで

### お詫びと訂正

前回発行第103号の内容に誤りがありました。深くお詫び申し上げます。次のおお訂正いたします。訂正箇所（8頁）企業・団体一覧中の「上町・横田南・横町行政区保健衛生委員」ではなく、正しくは「上町・植田南・横町行政区保健衛生委員」です。




**編集後記**

今年も暑い夏が終わり、少しずつ過ごしやすい季節になってまいりました。季節が移り変わるように、私たちの記憶からも震災の記憶が薄れていくのかもしれませんが。社協職員としては、多くのつらい記憶を忘れても、皆さまの温かい「キモチ」を絶対に忘れることはありません。 広報委員一同

**皆さまの声をお待ちしています!**

いわき市社会福祉協議会では、市民の皆さまの声をお待ちしています。手紙、電子メールでお気軽にお寄せください。  
住所：いわき市平字菱川町1番地の3（いわき市社会福祉センター内）

ホームページ ▶ [www.iwaki-shakyo.com](http://www.iwaki-shakyo.com)  
メールアドレス ▶ [master@iwaki-shakyo.com](mailto:master@iwaki-shakyo.com)



いわき市協  
ホームページ